

令和6年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧（令和5年7月分）

1 大学の学部設置 1 校

令和5年7月分

区分	大 学 名	学部等名	学科等名	入学定員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	天理大学	人文学部		人	奈良県天理市	学校法人 天理大学	<ul style="list-style-type: none"> ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（人文学部社会教育学科） ・人間学部宗教学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・国際学部外国語学科、地域文化学科の収容定員未充足の是正に努めること。 	人間学部（廃止） 宗教学科 (△40) 人間関係学科 (△80) ※令和6年4月学生募集停止 文学部（廃止） 国文学国語学科 (△40) 歴史文化学科 (△50) ※令和6年4月学生募集停止 国際学部 地域文化学科（廃止） (△195) ※令和6年4月学生募集停止 外国語学科 [定員減] (△105)
計	1 校	1 学部	6 学科					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

2 大学の学部の学科設置 2 校

令和5年7月分

区分	大学名	学部等名 学科等名 入学定員	位置	設置者	附帯事項【遵守事項】	備考
私立	東都大学	幕張ヒューマンケア学部 健康科学科 (3年次編入学定員) 184人	千葉県千葉市	学校法人 青淵学園	<ul style="list-style-type: none"> ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・管理栄養学部管理栄養学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・幕張ヒューマンケア学部臨床工学科の収容定員未充足の是正に努めること。 	管理栄養学部 管理栄養学科 [定員減] (△20)
私立	天理大学	国際学部 韓国・朝鮮語学科 40 中国語学科 40 英米語学科 60 国際文化学科 50 日本学科 40	奈良県天理市	学校法人 天理大学	<ul style="list-style-type: none"> ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(国際学部国際文化学科、日本学科) ・人間学部宗教学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・国際学部外国語学科、地域文化学科の収容定員未充足の是正に努めること。 	人間学部(廃止) 宗教学科 (△40) 人間関係学科 (△80) ※令和6年4月学生募集停止 文学部(廃止) 国文学国語学科 (△40) 歴史文化学科 (△50) ※令和6年4月学生募集停止 国際学部 地域文化学科(廃止) (△195) ※令和6年4月学生募集停止 外国語学科 [定員減] (△105)
計	2 校	2 学部 6 学科				

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

3 大学院の研究科の専攻設置又は課程変更 2 校

令和5年7月分

区分	大 学 名	学部等名 学科等名 入学定員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	山陽小野田市立山口 東京理科大学大学院	工学研究科 数理情報科学専攻 (M) 15人	山口県山陽小 野田市	公立大学法人 山陽小野田市立 山口東京理科大学	・特になし。	
私立	明治国際医療大学大 学院	保健医療学研究科 保健学専攻 (D) 2	京都府南丹市	学校法人 明治東洋医学院	・完成年度前に、定年規程に定 める退職年齢を超える専任教員 数の割合が高いことから、定年 規程の趣旨を踏まえた適切な運 用に努めるとともに、教員組織 編制の将来構想を策定し、着実 に実行すること。	保健医療学研究科 柔道整復学専攻 (M) [定員減] (Δ1) 保健学専攻 (M) [定員減] (Δ2)
計	2 校	2 研究科 (M) 1 専攻 (D) 1 専攻				

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

4 学部等連係課程実施基本組織等の設置 1 校

令和5年7月分

区分	大 学 名	学部等名	学科等名	入学定員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	茨城キリスト教大学	未来教養学環		20人	茨城県日立市	学校法人 茨城キリスト教学園	・生活科学部心理福祉学科の収 容定員超過の是正に努めるこ と。	学部等連係課程実施基本組織等の入学 定員として活用する各連係協力学部等 の入学定員の内数 文学部 現代英語学科 （2年次編入学定員） (4) （3年次編入学定員） (4) 児童教育学科 （2年次編入学定員） (4) （3年次編入学定員） (12) 文化交流学科 （3年次編入学定員） (4) 生活科学部 心理福祉学科 （3年次編入学定員） (4) 経営学部 経営学科 （3年次編入学定員） (4)
計	1 校	1 組織						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。